

広報

my hometown
TOMIOKA

とみおか

2018

8

No.670

主な Contents



- 町内小中学校にプールが完成 02~03
- TOMIOKA MONTHLY NEWS 04~06
- とみおか写真館 20~21
- とびくす 22~23



待ちに待ったプールの完成に大喜びの子どもたち



25mコースが5レーン。自然の光が中まで届く明るい場内



児童・生徒全員が参加してのテープカット



せーの！で潜ろう



2つのレーンは低学年用の浅い水深



喜びと感謝の言葉を述べた中学生



ひゃ～
シャワー冷た～い！



バタ足も上手にできるよ！

昨年10月から建設が進められてきた富岡第一中学校の屋内プールが完成し、7月9日、落成式とプール開きが行われました。
式には、宮本町長や多くの来賓のほか、町内の災害公営住宅で暮らす町民も出席して完成を祝福。児童・生徒を代表し、中学2年生の女子生徒が「富岡校の開校以来、多くの方々にご支援をいただきました。私たちに学ぶ環境

を整えてくださった皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。みんなで仲よく大切にプールを使います」と御礼のこたばを述べたあと、町立小中学校三春校の子どもたちから届いたお祝いメッセージがスクリーンに映し出されました。
完成を待ち望んだ子どもたちは、水しぶきを上げながら初泳ぎを楽しみ、場内には元気な歓声が響き渡っていました。

笑顔と水しぶきが弾ける 町内小中学校に屋内プールが完成



署員が引揚救助訓練を披露



関係者によるテープカット



決意表明する金澤署長(中央)と富岡消防署員

地域の安全・安心に向けてまい進
富岡消防署新庁舎開署

王塚地区に建設が進められてきた、富岡消防署新庁舎の開署式が7月11日、同署で行われ、多くの関係者が完成を祝いました。双葉地方広域市町村圏組合管理者である松本幸英檜葉町長があいさつし、宮本町長らが祝辞を述べたあと、金澤文男富岡消防署長が「安全・安心確保に向けて全力でまい進する」と力強く決意を表明。関係者によるテープカット終了後、富岡消防署員が管内で起こり得る災害を想定した救助訓練や火災御訓練を披露しました。富岡消防署新庁舎は鉄骨造3階建てで建築面積は約840㎡になります。

▽新庁舎住所
富岡町大字本岡
字王塚673番地3
▽連絡先
0240-2212119



臨時拠点の看板を取り外す
大和田消防長(左)と金澤文男署長

富岡消防署臨時拠点の閉所式が6月21日、町消防団才一分団才二班屯所前で行われました。臨時拠点は、平成27年11月から約2年7か月に渡り同屯所の2階で業務を行ってきましたが、新庁舎の完成に伴い閉所となりました。消防長の大和田仁さんは「今日まで業務を継続できたのも多方面からの支援のおかげ。心から感謝します」と御礼の言葉を述べていました。

新庁舎の完成に伴い
富岡消防署臨時拠点が閉所

農地利用の最適化を推進するため
町農業委員会が新たにスタート

町農業委員会委員辞令交付式が7月9日富岡町役場で行われ、宮本町長から9人の新農業委員に辞令が交付されました。

前任までの農業委員は公選制により選出されましたが、農業委員会法の一部改正に伴い、今回から推薦・公募を実施したうえで農業委員候補者を選考し、議会の同意を得て町長が任命する制度に変更されました。

辞令交付式終了後、引き続き農業委員会総会が開催され、会長に遠藤則政氏、会長職務代理者に渡邊高一氏が選任されました。また、同総会時に農地利用最適化推進委員も選任されました。委員の任期は平成30年7月8日から平成33年7月7日の3年間で



辞令交付を受ける新委員

農業委員とは？
農業委員は、農地利用の最適化を推進するための事務を行う委員です。主に「農地法に係る農地の権利移動、農地転用等に係る許可」の事務を行います。



農地調整委員
佐藤 忠
(応募)



農業振興委員
原田八十治
(応募)



会長職務代理者
渡邊 高一
(応募)



会長
遠藤 則政
(応募)



農業振興委員
林 秀樹
(応募)



農地調整委員
渡邊 康男
(団体推薦)



農業振興委員
渡辺 伸
(応募)



農地調整委員
小坂 竜也
(応募)



農業振興委員
笹山 光政
(団体推薦)



町民の声を届けるために
関係省庁へ要望活動

福島第二の廃炉方針を受け
東京電力へ要請

町と議会は、町民からいただいた多くの意見を踏まえ、不安を払しょくする安全・安心の確保と生活環境向上のため、6月26日に国の関係省庁へ要望活動を行いました。

そのうち復興庁では、宮本町長が吉野復興大臣に「復興予算の確保と復興推進体制の継続」や「特定復興再生拠点区域外の支援の確立」などを要望。吉野復興大臣は「復興を推進する体制を継続させ、必要な財源確保に努める。また、特定復興再生拠点区域の復興を確実に取り組み、その範囲を円滑に広めていく」と応えました。



吉野復興大臣(左から2人目)に要望書を手渡す宮本町長

【関係省庁への要望内容】

- ・文部科学省
「被害実態に即した賠償の継続」
- ・財務省
「帰還困難区域の再生に向けた取り組みの強化」
- ・復興庁
「復興予算の確保と復興推進体制の継続」
- ・厚生労働省
「保険医療福祉体制と人材確保・育成への支援強化」
- ・環境省
更なる放射線量の低減と迅速な廃棄物処理」
- ・経済産業省
「産業集積基盤整備の支援と企業進・出・再開促進への取り組み強化」
- ・農林水産省
「農業再生に向けた総合的な支援の継続」
- ・自由民主党東日本大震災復興加速化本部
「魅力ある教育環境整備への総合的な関わりと子育て支援強化」

※要望内容は一部のみ掲載しています。詳しくは町HPでご覧になれます。

町は6月28日、東京電力へ要請活動を行いました。

6月14日に東京電力が表明した、福島第二原子力発電所の廃炉方針について説明を受けたあと、宮本町長が廃炉方針を評価した上で、「廃炉で失われる雇用や地域経済への影響を認識し、地域課題に取り組んでいた



小早川社長(左から2人目)に要請書を手渡す宮本町長

「東京電力への要請内容」

一、福島第一の安全・確実な廃炉作業及び旧エネルギー館の活用

二、廃炉作業の人材確保・人材育成への取り組み

三、関係事業者が地域の課題解決への積極的な取り組み

「東京電力への要請内容」

「廃炉で失われる雇用や地域経済への影響を認識し、地域課題に取り組んでいた



とみっぴー Facebook

毎日更新してるっぴー！
毎週月曜日の
町内天気予報は
よく当たるって評判っぴー♪



富岡町公式 Facebook

町のできごとを
タイムリーにお届け！



富岡の今を知るなら！



富岡町公式チャンネル

イベントの様などを
動画で発信！
懐かしいアノ人も
発見できるかも♡



平成29年4月開始！

とみおかアプリ

運用開始から1年経過。
たくさんの方に
ご利用いただいています。
コミュニティ広場には、
写真を掲載したり、富岡ファンと
つながることができます。



平成29年12月開設！

富岡町公式アカウント

LINEでも、
富岡町の情報をゲット！
手続きなどで困ったことが
あったら、LINEで質問。
すぐに回答します😊



アプリ説明会&体験会

参加無料

タブレットやスマートフォンのわからないところを、とみおかアプリと合わせて一緒に勉強しましょう！

会場：いわき平交流サロン
いわき市平北白土字宮前8番地
日時：8月7日(火)10:00~12:00

会場：富岡町さくらサロン
福島市泉字泉川15-7
日時：8月9日(木)13:00~15:00

会場：富岡町交流サロン
双葉郡富岡町中央2丁目69-1
日時：8月21日(火)13:30~15:30

貸し出し用のスマートフォンやタブレットをご用意しています。お気軽に参加してくださいね♪

※貸し出し機の数には限りがございますことをあらかじめご了承ください。

みんなの夏フォト2018 絶賛開催中!

現在「みんなの夏フォト2018」を開催し、すでに夏をテーマとした素敵な写真が多数寄せられています！

8月15日(水)には伝統行事「麓山の火祭り」が8年ぶりに復活します。これを機会にフォトコンテストに参加してみたいかでしょうか。応募期間は8月31日(金)までです。みなさんのアツい作品をお持ちしています！

ID申請はお済みですか?

「とみおかアプリ」には、町民限定の情報や機能があり、町が発行する「アプリ利用ID」を設定することでご利用いただけるようになります。町民の皆さん一人ひとりに発行していますので、必要な方はとみおかアプリサポートセンターまでご連絡ください。

「町の情報提供に関する意向調査」 ご協力をお願い

町は、より一層の情報発信向上を目的として、「町の情報提供に関する意向調査」を実施します。

アンケートは皆さまへ郵送させていただきましたので、ご多忙のところ恐縮ですが、お手元に届きましたらご回答ください。

回答済みのアンケートは、同封の返信用封筒に入れ、平成30年8月27日までに最寄りの郵便ポストへ投函してください。

なお、ご回答いただいた内容、及び個人情報は、本調査の目的以外には使用いたしません。



「とみおかアプリ」使ってみませんか?

タブレット端末やスマートフォンで利用できます。QRコードを読み込んで、ダウンロードしてお使いください。

無料

ダウンロードはこちらから

QRコードを読み取ってダウンロードページにアクセスできます。



iPhone、Android どちらでも読み込めます。

「とみおかアプリ」に関するお問い合わせ

ダウンロードの方法がわからない、各コンテンツの使い方を知りたい、また、利用ID通知書を紛失された場合などは、下記までお問い合わせください。

とみおかアプリサポートセンター

☎ 0570-051-030

(平日9:00~18:00)

人と町をつなぐ

とみおかアプリ ～教えて!とみっぴー⑤～



「教えて!とみっぴー」は、「とみおかアプリ」で配信している内容や、町民のみなさんからご投稿いただいた内容をもとに、現在の富岡町の様子などについて、とみっぴーが「とみおかアプリ」スタッフと一緒にご紹介するコーナーです。

みんなの春フォト2018 たくさんのご応募ありがとうございました。

4月1日から5月31日まで開催していた「みんなの春フォト2018」に、たくさんのご応募いただき、厳正な審査のもと、町長賞、副町長賞、とみっぴー賞が決まりました。受賞作品は富岡町役場、及び各サロンに展示されますので、ぜひご覧ください。



帰還困難区域への一時立入りを予定している皆さまへ

【帰還困難区域に居住していた方】

(1)お盆期間中における当日一時立入り受付の休止について

例年、お盆期間中はお墓参り等で一時立入りをご希望の方が多く、特に高津戸スクリーニング場は大変混雑しています。

このため、8月11日から16日までは、高津戸スクリーニング場での当日立入り受付は実施いたしません。一時立入りをご希望の方は、お早目に国のコールセンターへ予約をしてください。

なお、スクリーニング会場が混雑する際は、別のスクリーニング会場へご移動をお願いする場合があります。

国コールセンター ☎0120-220-788

(2)8月後半の一時立入り受付について

8月17日から30日までの一時立入り受付は、国に代わり町が受け付けを行います。下記「町受付申請方法」により手続きを行ってください。

8月の立ち入り受付日(国受付)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

【避難指示が解除された区域に居住していた方、ご自宅に帰還された方】

帰還困難区域内へのお墓参りや、実家の片づけ等で立入りを希望される方は、町が受け付けを行いますので、下記「町受付申請方法」により手続きを行ってください。

【町受付申請方法】

立入者全員の氏名・生年月日・立入車両の番号をお控えのうえ、立入り希望日の前日午前中(通行証交付を郵送で希望する場合は7日前)まで、下記受付窓口に電話で申請してください。内容確認後、審査の上通行証を交付します。

なお、立入り当日に立入者及び立入車両の変更はできませんのでご注意ください。

- ・受付窓口 住民課避難生活支援係 一時立入り担当 ☎0240-22-2111(土日・祝日は除く)
- ・通行証交付場所 住民課避難生活支援係、いわき支所、郡山支所の各窓口

〔注意事項〕

- ・家屋所有者等の代理で立入りを希望する場合、委任状の提出を求めていますので、余裕をもって申請してください。
- ・他町の帰還困難区域に立入る場合は、各町の担当までご相談ください。
- ・自然災害の発生や気候の急激な悪化が見込まれる場合、安全面に配慮し立入りを中止する場合があります。

☎ 住民課 避難生活支援係



お知らせ



帰還困難区域に立入るゲートを新たに2か所に増設

現在、帰還困難区域への立入りゲートは3か所設置されていますが、8月6日から下記のとおり2か所増設されます。

【一橋(いちばし)ゲート】 夜ノ森駅北側ツツジ橋(JR跨線橋：通称 一橋)東側

【新夜ノ森東ゲート】 国道6号新夜ノ森交差点東側

これにより、個人の立入りができるゲートは、「夜の森ゲート」「消防署ゲート(東)」「消防署ゲート(西)」と合わせて町内5か所となります。なお、帰還困難区域にお住まいだった方には、現在の居住先へ詳細並びにご案内をお送りします。

富岡町役場 大玉出張窓口を臨時開設

富岡町役場大玉出張相談窓口を、下記の期間臨時開設します。住民票、印鑑証明書、各種税証明書等の発行業務を行いますので、ぜひご利用ください(三春出張窓口は7月12日で終了しました)。

【開設場所】

復興公営住宅 「大玉村宮横堀平団地」集会所内 (大玉村玉井字横堀平158番地16)

【開設日カレンダー】

開設日

8月

日	月	火	水	木	金	土
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18

※開設時間はすべて10:00~15:00

☎ 郡山支所

盆送り供物等を回収します

本年度より、盆送り供物等の回収を再開します。河川等の環境を守り、町をきれいにするために、河川等への盆送りはしないようご協力をお願いします。

回収は下記の場所以で行います。なお、宗教的物品は回収しませんのでご注意ください。

【期 日】 8月16日(木) 9:00~12:00まで

【場 所】 富岡町総合福祉センター駐車場 富岡町中央1丁目8-1

☎ 生活環境課 環境衛生係

駅前行政区 懇親会のお知らせ

駅前行政区では、平成30年10月13日(土)に懇親会を開催します。
会場・時間等、詳細は広報とみおか9月号にてご案内します。

駅前行政区 区長 菅原文宏 副区長 渡辺 吏

王塚行政区の皆さまへ グラウンド・ゴルフ大会と懇親会 開催のお知らせ

王塚行政区では、区民の皆さまの交流・親睦を目的に、グラウンド・ゴルフ大会と懇親会を開催します。
多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

- 【日 時】 平成30年10月14日(日) 9:30集合
※小雨決行、荒天の場合は10月21日(日)に順延。
- 【会 場】 富岡町総合スポーツセンター グラウンド・ゴルフ場
※クラブ、ボールは行政区で用意します。
- 【懇 親 会】 グラウンド・ゴルフ大会終了後、王塚集会所にて。表彰式も行います。
※昼食も用意します。
- 【参加申込】 準備等の関係上、9月末日までに下記へお申し込みください。
王塚行政区 区 長 飯島 正秀 ☎090-3981-4493
副区長 佐藤 清隆 ☎090-4319-2081

スパリゾートハワイアンズ 敬老招待のご案内

- 【期 間】 平成30年9月1日から平成30年11月30日まで(期間内1回まで)
- 【対 象 者】 利用日時時点で70歳以上の富岡町民1名と、付き添い者1名の計2名まで。
- 【招待内容】 入場料無料(宿泊される場合の料金は、自己負担となりますのでご注意ください)
- 【注意事項】 利用時に本人確認をされる場合がありますので、保険証などの身分証をご持参ください。
- 【申込み先】 富岡町役場健康福祉課介護保険係
※利用希望日の2週間前までに電話等でお申し込みください。申し込み受付後、約1週間後に案内状をお送りします。
申し込み最終受付：平成30年11月22日(木)

☎ 健康福祉課 介護保険係

広告

		JR 富岡駅徒歩1分
富岡町民向け特別料金のご案内(ご親類、友人等含む)		
週 末(金・土・祝)	シングルルーム 7,500円(夕・朝2食付) ツインルーム 14,000円(夕・朝2食付)	通常価格 9,100円 通常価格 17,600円
週 末(日曜日)	シングルルーム 6,300円(朝食付) ツインルーム 12,000円(朝食付)	通常価格 7,800円 通常価格 15,000円
※電話予約の際、町民向け特別プランご利用をお伝えください。		
お問い合わせ 富岡ホテル 福島県双葉郡富岡町大字仏浜字釜田122-6 TEL: 0240-22-1180 FAX: 0240-22-1182		

平成30年度 町政懇談会を開催

町民の皆さまへ町政の執行状況などを報告させていただく場として、下記の日程により町政懇談会を開催します。会場等、詳細については広報9月お知らせ版(9月21日発行)に同封の開催案内をご覧ください。

【県内会場】			
・富岡町	10月11日(木)	文化交流センター「学びの森」	午前、夕方の2回開催
・郡山市	10月20日(土)	会場調整中	午前開催
・いわき市	10月27日(土)	会場調整中	午前開催
【県外会場】			
・東京都	10月13日(土)	品川区・荏原第五区民集会所	午前開催

住宅の取得、リフォームに助成金を交付 富岡町定住化促進対策住宅助成事業

町は、町内に住所を有する方、又は住所を有しようとする方が、定住を目的として町内に住宅を取得、又はリフォームするための経費の一部を助成します。

対象となるのは、住宅を新たに取得又はリフォームし居住する方で、別荘など一時的に使用する住宅や賃貸・販売など営利を目的とするものは除きます。

【助成対象者】下記項目の全てに該当する方

- ①富岡町に10年以上定住することを誓約する方
- ②町内居住届を提出する方
- ③住宅の持分を2分の1以上有する方
- ④過去にこの助成金交付を受けていない方
- ⑤住宅の固定資産税の納税義務者となる方
- ⑥住宅に定住する世帯全員に町税等の滞納がない方
- ⑦世帯員のいずれもが富岡町暴力団排除条例に規定する暴力団員等でない方

【助成の条件】

- ①助成金の交付回数は、申請者及び建物に対して1回限りとします。
- ②当該年度内に完了する見込みのあるものとし、平成25年3月25日以降の住宅の取得、又はリフォームに関しては、日付を遡り対象とします。
- ③併用住宅の場合は居住面積が1/2以上であること。

【助 成 額】

- ①助成対象経費の15%、又は300万円のいずれか低い額とします。なお、助成額1万円未満の端数は切り捨てとなります。
- ※国、又は地方公共団体から受けた補助金額は控除されます。(被災者生活再建支援金は控除無し)

【助成金の返還】※下記項目のいずれかに該当する場合は、助成金を返還していただきます。

- ①助成金の交付を受けた日から10年未満で当該住宅を取壊し、貸与・売却した場合。
- ②助成金の交付を受けた日から10年未満で申請者が当該住宅から転居・転出した場合。
- ③誓約書等の提出書類に偽りその他不正があった場合。なお、定住等誓約書には連帯保証人が必要です。

【そ の 他】

福島県外からの移住者で福島県事業の『来て ふくしま 住宅取得支援事業』に該当する場合は、併せて助成を受けることができます。

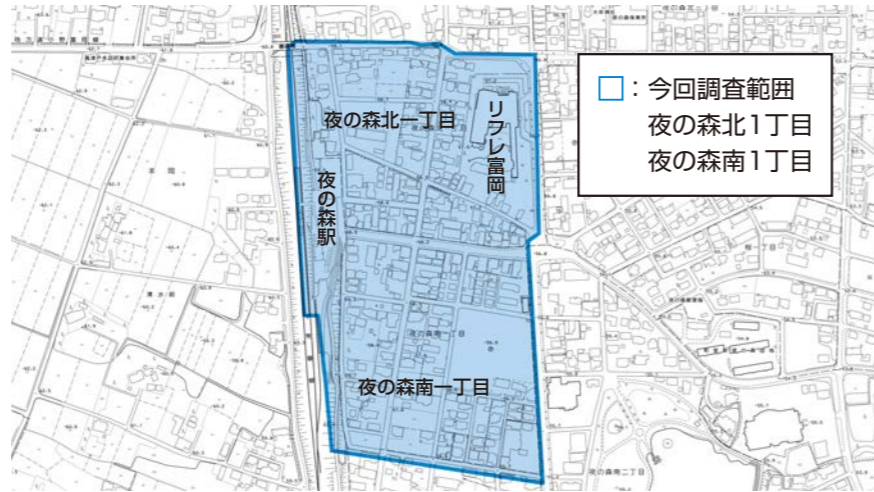
☎ 復旧課 管理係

双葉地方水道企業団からのお知らせ

帰還困難区域内の水道管及び水道メーター付近の調査について

平成30年度から、帰還困難区域内の先行除染を行った道路周辺地区を対象に、水道管調査及び水道メーターの止水作業を実施してまいります。

水道管調査及び水道メーターの止水作業については、お客様の敷地内へ立ち入りのうえ作業させていただきますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



□：今回調査範囲
夜の森北1丁目
夜の森南1丁目

蛇口における水道水中の放射性物質モニタリング検査について

双葉地方水道企業団では、安心して水道水をお使いいただくために、ご家庭の蛇口から出る水道水の放射性物質検査を実施しています。この検査は、随時皆様からのお申込みを受け付けておりますので、検査を希望される方は、右記の方法により検査受託事業者へお申込みください。

《お申込み方法》
検査受託事業者：株式会社江東微生物研究所
①郵便の場合 〒970-1144 いわき市好間工業団地4-18
※申込書の郵便料金は申込者の負担となります。
②FAXの場合 FAX番号 0246-36-7142
※お申込みには、申込用紙が必要です。

水道水中における放射性物質のモニタリング結果

- 1. 測定機関 双葉地方水道企業団
- 2. 分析装置 ゲルマニウム半導体検出器
- 3. 検査頻度 毎日
- 4. 測定方法 水道水等の放射能測定マニュアル(厚生労働省)
- 5. 検査結果 以下のとおり

平成30年5月29日～平成30年6月24日分(毎日採水、毎日検査)

採水場所	水源	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
小山浄水場	木戸川(ダム放流水)	不検出	不検出	不検出
関根浄水場	富岡川(伏流水)	不検出	不検出	不検出

※いずれの検体も、6月24日時点で放射性物質は不検出です。
※「不検出」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値(1Bq/kg)未満であることを示しています。
※最新の検査結果は、企業団ホームページ(<http://www.f-mizu.jp>)をご覧ください。

《参考》検査日現在の目標値 (単位：Bq/kg)

	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
食品衛生法の規定に基づく新たな基準による目標値	—	—	10

※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、国に平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、規制の対象から除外されました。

☎ 双葉地方水道企業団 〒979-0515 檜葉町大字上小埜字小山6-2 ☎0240-25-5315(代)
【開庁時間】8時30分～17時15分(平日)

広告

法律手続きで悩んでいる方…お気軽にお電話、お越しください。
福島県の司法書士・行政書士 **わたなべ法務事務所**

司法書士・行政書士 渡辺和則 / 司法書士 渡辺 大

【主な取り扱い業務】

不動産登記 商業法人登記 農地 裁判 建設業 債務整理
相続 売買 贈与による名義変更 会社の設立 役員変更手続き等

事務所 〒970-8026 いわき市平字童子町4-18 いわき建設会館5F
TEL: 0246-88-1818 FAX: 0246-88-1819 (月～金 9:00～18:00)

防犯についてのお知らせ

町は、町内各所への防犯カメラ設置や、車両番号読み取りシステムを利用した24時間体制での監視、さらには「とみおか守り隊」等による連日の防火防犯パトロールなど、犯罪を抑止する対策を行っています。

8月は、夏休みやお盆などでご自宅に一時帰宅される機会も多いと思いますが、窃盗や不法侵入を防ぐために、施錠の徹底や敷地・家屋内の様子を写真に収めるなど、ご家庭でできる防犯対策をお願いします。

なお、町では町内にお住まいの方を対象に、家庭用防犯カメラの設置費用補助を行っています。対象経費や補助金額など、詳しくは生活環境課消防交通係までお問い合わせください。

町内における窃盗事件発生件数(平成30年1月～5月)

情報提供：双葉警察署

侵入窃盗(空き巣等)	非侵入窃盗(屋外窃盗)	乗り物窃盗	合計
33件	28件	4件	65件

☎ 生活環境課 消防交通係

困り事 無料法律相談会 開催のお知らせ

双葉郡、いわき市の法律専門家(弁護士、司法書士、土地家屋調査士、社会保険労務士、行政書士)が、皆さんの生活困り事相談に応じます。予約は不要、費用もかかりませんので、お気軽にお越しください。

【主催】 ふたばいわき法律家ネットワーク(代表：司法書士 渡辺和則)

【日時】 平成30年9月8日(土) 10:00～13:00

【場所】 さくらモールとみおか内 ツルハドラッグ内特設ブース

☎ わたなべ法務事務所 ☎0246-88-1818

相双地域のお米を使った“お手軽簡単！お米のレシピ”料理コンテスト

福島県相双農林事務所では、相双地域で生産されたお米や、その加工品をもっとご家庭で食べていただくため、ご家庭で簡単に作れるアイデア満載のお米のレシピを募集します。ふるってご応募ください。

【応募期間】 平成30年8月1日(水)から平成30年9月7日(金)まで

詳細は、福島県相双農林事務所企画部のホームページをご覧ください。また、インターネット環境がない方には、資料をお送りしますのでお問い合わせください。

☎ 福島県相双農林事務所 企画部 ☎0244-26-1153

広告

自宅や土地を有効活用しませんか？

売却物件・賃貸物件 募集中！

< 査定無料・秘密厳守・多数成約御礼 >

戸建住宅、アパート、売地についてのご相談が多く寄せられています。ご売却や、できれば解体はしたくないとお考えの方は、お気軽にお電話ください。

(株) 勢和 富岡支店：富岡町大字小浜字中央405-1 【福島県知事(1)第3231号】
☎ 0240-23-6296 FAX 0240-23-6297 宅地建物取引士：宮脇 ☎ 080-3153-3339

富岡町 プレミアム付商品券

プレミアム付
50%

1セット10,000円で
15,000円分のお買い物!

今年も

発売中!

販売期間 (無くなり次第終了)

平成30年12月28日(金)まで

10:00~16:00 富岡町商工会富岡事務所にて

※平日のみの販売とさせていただきます。

一人当たり
最大6セットまで
(60,000円)
購入できます

使用有効期間

平成30年7月14日(土)~
平成31年1月31日(木)

対象者: 富岡町民

平成23年3月11日時点の住民あるいは
平成30年6月30日時点の住民登録者



お問い合わせ
販売場所・日時

富岡町商工会富岡事務所 (さくらモールとみおか内)

10:00~16:00 (平成30年12月28日(金)まで)

電話 0240-22-3307 FAX 0240-22-5646



問い合わせ先

- 富岡町役場・富岡町議会事務局
〒979-1192
福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚622-1
☎ 0240-22-2111
☎ 0120-33-6466
FAX 0240-22-0899
- 富岡町役場いわき支所
〒970-8024
福島県いわき市平北白土字宮前8
☎ 0246-88-1987
☎ 0120-33-6466
FAX 0246-88-1975
- 富岡町役場郡山支所
〒963-0201
福島県郡山市大槻町字西ノ宮48-5
☎ 024-983-9021
☎ 0120-33-6466
FAX 024-961-3441
- 富岡町教育委員会
〒979-1192
福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚622-1
(富岡町文化交流センター・学びの森内)
☎ 0240-22-2626
FAX 0240-22-5059
- 町立とみおか診療所
〒979-1111
福島県双葉郡富岡町大字小浜字中央374
☎ 0240-22-6522
FAX 0240-22-6074
- 富岡町社会福祉協議会
〒979-1112
福島県双葉郡富岡町中央1丁目8-1
☎ 0240-22-5522
FAX 0240-22-4870
- おだがいさまセンター
〒963-8041
福島県郡山市富田町字若宮前32
高齢者等サポート拠点施設内
☎ 024-935-3332
FAX 024-935-3334
- 一般社団法人とみおかプラス
〒979-1111
福島県双葉郡富岡町大字小浜字中央416
☎ / FAX 0240-23-6919
- NPO法人富岡町さくらスポーツクラブ
〒979-1111
福島県双葉郡富岡町小浜481
☎ 0240-22-2690
FAX 0240-22-6778

町内交通死亡事故ゼロ 記録更新中だっぴ!

平成30年7月1日現在
3,301日



富岡の魅力を動画で伝えます

富岡町の四季の魅力を「と・み・お・か」それぞれから始まる言葉とともに紹介する動画シリーズの第一弾、「ときめく春のとみおか」が完成し、富岡町公式チャンネルYouTubeなどのインターネットで公開しています。

この動画は、環境省が地域活性化事業の一環として制作したもので、4月14日に開催された桜まつりを題材に、まつりの賑やかさと、そこに集まる人々の生き生きとした表情を表現しています。

第2弾は、この夏復活する「麓山の火祭り」を題材に制作される予定です。



お悔み

永山正臣 76 (新夜ノ森)
半谷アイ 91 (夜の森駅前北)

お詫びと訂正

広報7月号27ページ、義援金をいただいた個人の県名に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

誤 金井一郎(富山県) 正(東京都)

町のすがた

(平成30年7月1日現在)

◆富岡町の人口

※(内は先月との比較)

世帯数 5,516世帯(+7)

人口 13,170人(-11)

男 6,654人(-5)

女 6,516人(-6)

◆町内居住者

居住者数 684人(+24)

居住世帯数 470世帯(+11)

※町内居住者とは「町内居住届出」を提出された方で、新規転入者も含みます。

町内居住届出の ご提出はお済みですか?

帰還や就労のため町内に居住される場合は「町内居住届出」をご提出ください。

【提出先】

富岡町役場住民課 住民係



とみっぴー新聞 No.30

とみっぴー フェイスブック 検索

とんでけ! とみっぴー 30



身の回りの出来事をお寄せください。お寄せいただいたエピソードを4コマまんがでご紹介します。ご応募先 企画課 広聴広報係

ゆるキャラグランプリ2018 エントリーしたっぴ!

今年も、去年に引き続き「ゆるキャラグランプリ」にエントリーしたっぴ! もっとたくさんの人たちにとみっぴーのことを知ってもらえるよう、今年は去年以上の順位を目指して頑張るっぴ!! みんな応援よろしくだっぴ♪
毎日投票できるから、1日1票お願いだっぴ!

ゆるキャラグランプリ 2018

福島県富岡町公式キャラクター

とみっぴー

毎日投票 お願いだっぴ!

投票期間 8/1~11/9

右のQRコードから登録して、1日1回投票してね♪

ゆるキャラグランプリ 投票 検索

投票はこちらから♪

とみっぴーの図柄入り「富岡町オリジナル婚姻届」を作製しました

富岡町は、未永い幸福を心から願い、ご結婚されるお二人の記念日をより思い出深いものにしていただき、また町に愛着と親しみを深めていただけるように「とみっぴー」をデザインした「富岡町オリジナル婚姻届」を作製しました。

オリジナル婚姻届は、婚姻届を提出する予定の方に無料でお渡しします。部数に限りがあるため、ご結婚されるお二人に1枚とさせていただきます。

●配布場所及び時間

富岡町役場 住民課・いわき支所・郡山支所 各窓口 平日8時30分から17時15分まで

●配布方法

配布期間：平成30年7月30日(月)から平成31年3月29日(金)まで

上記各窓口で直接、無料で配布します。

配布数：200枚

※数に限りがあるため、配布期間中でも予定数に達した段階で配布終了とさせていただきます。

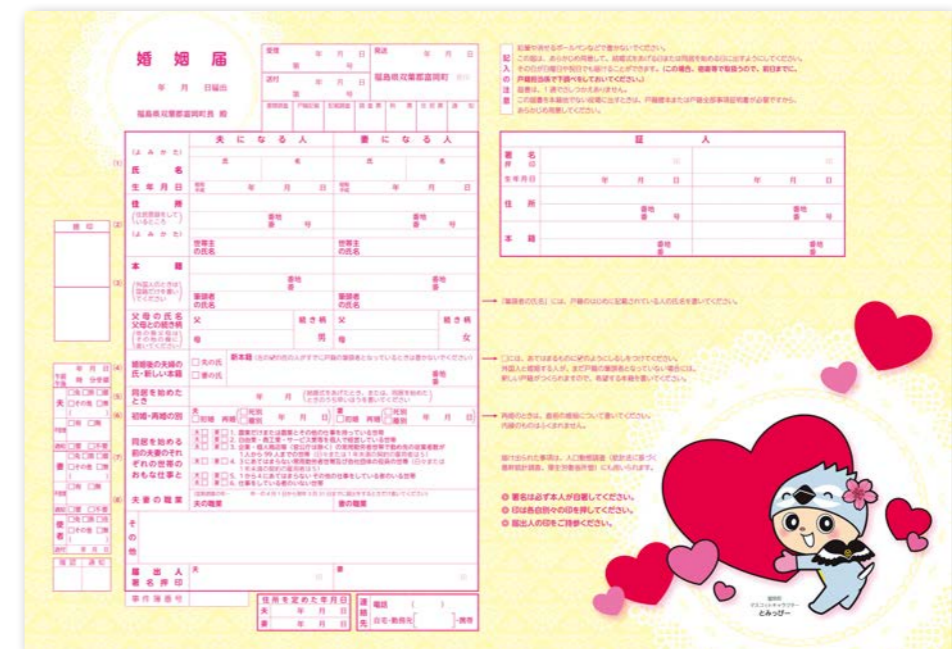
●その他

※全国の自治体窓口でも提出できる公式な婚姻届用紙です。

※郵送での配布は行いません。

※お渡しするのは婚姻届の用紙のみとなります。

※従来の婚姻届用紙も引き続き配布しています。



とみっぴー婚姻届(見本)

富岡町 住民課 住民係

◆ 撮影日 ◆

7月3日～7日
(③のみ5月30日)

◆ 撮影場所 ◆

- ①桜通り
今後、帰還困難区域での除染と建物解体が本格化
- ②西願寺
- ③ドローンによるJR夜ノ森駅前空撮
- ④旧セブンイレブン夜の森南2丁目店
- ⑤夜の森桜地区
- ⑥解体が決まった夜ノ森駅
- ⑦除染を終えたリフレ富岡の中庭
- ⑧夜の森ゲートを通る工事車両。手前側が帰還困難区域



とみおか 写真館 Vol.26



「特定復興再生拠点区域」

とみおか写真館では、富岡町が復興していく様子や町民の皆さんの思い出の場所などを毎月お伝えします。



とみおか写真館では、撮影場所のリクエストをお待ちしているっぴ。みんなの思い出の場所など、見たいところがあったら、係までメールしてっぴ！



☎ 企画課 広聴広報係
✉ tom0200-006@tomika-town.jp



台湾行政院原子能委員会が
町の復興状況を視察

台湾の原子力産業全般を所管する台湾行政院原子能委員会の委員6人が7月4日、原発事故からの復興状況視察のため来町しました。

町職員の説明を受けた委員からは、町内の医療や学校の様子、また、特定復興再生拠点についてなど活発な質問や意見が出され、「富岡の復興の様子や東日本大震災の教訓を台湾で伝え、今後は富岡との交流にもつながっていききたい」との声が聞かれました。



町職員からの説明を聞く委員の皆さん
(左から6人)

皆さん、一緒に集まりましょう！
宮城県 富岡町避難者の会(仮称)立ち上げ

宮城県に避難されている町民の皆さんの交流会が5月31日、ホテルモントレ仙台で行われました。

交流会では、震災前の懐かしい話題や避難先での様々な情報交換も行われ、その中で、町民同士による交流団体の立ち上げが決定しました。

入会希望や詳細については、左記までご連絡ください。

・坂本 一成
☎090-8927-17283
・石井 功
☎090-3647-10691



交流会に参加された皆さん
とみっぴーも会場に駆け付けました

町民が集う憩いのスペース
「ミュージックサライ」が開店

町内中央2丁目の遠藤武さんが、7月18日、憩いのサロン&カラオケ「ミュージックサライ」を開店しました。

避難先の郡山市富田町応急仮設住宅では自治会長を務められ、町民の交流イベントなどを企画してきた遠藤さん。自宅の解体後、「帰町した町民だけでなく、新しい町民も一緒に交流できる場を作りたい」との思いから帰還を決め、新居の隣に住民が集える店舗を造りました。

プレオープン期間中の7月11日には、店のお披露目を兼ねて富岡町老人クラブと同クラブ郡山会の交流会



遠藤武さん「店名は名曲サライからいただきました。被災者の心情と桜の情景が歌詞と重なり合うんですよ」



お互いの健康と店の繁盛を祈って
乾杯する町老人クラブの皆さん

が行われ、約20人の町民が来店。賑やかに開店を祝いながら懇親を深め、郡山会の角一實さんは「離れて暮らす町民が集える、素晴らしい店をオープンしていただき感謝しています」と笑顔で語られました。

ミュージックサライは、お茶や音楽、読書などで憩いの時間を過ごしていたただく昼の部(毎週月・木曜日、午前10時~正午)と、軽食やカラオケを楽しむ夜の部(不定休・予約制、午後6時~午後11時)の2部制で営業しています。詳しくは電話にてお問い合わせください。

☎0240-22-3115

投稿

これからも区民同士の絆を
王塚行政区



5月29日に、王塚行政区の総会を開催しました。

普段はなかなか顔を合わせる機会がありませんが、この日は近況報告など話が弾み、絆を深めながら賑やかなひと時を過ごすことができました。

なお、王塚行政区では、10月14日にグラウンド・ゴルフ大会と懇親会の開催を予定しております(詳しくは広報7月号をご覧ください)。

寄稿 王塚行政区
区長 飯島正秀さん

投稿

サクランボ狩りで美味しく交流
相双絆会



梅雨の晴れ間が広がった6月26日、福島市飯坂町でサクランボ狩りを行いました。

相双絆会は、被災者同士が市町村の枠を越えた交流と親睦を図ろうと結成されたもので、甘く美味しいサクランボをお腹一杯堪能し、大いに盛り上がった一日となりました。

次回も皆様のご参加をお待ちしております。

寄稿 相双絆会
会長 宮本和之さん

交流と収穫の喜びを
富岡町ふれあい農園が開園

災害公営住宅栄町団地脇に整備を進めてきた「富岡町ふれあい農園」が開園しました。

6月21日に行ったセレモニーには多くの町民も参加し、さっそく土の感触を味わいながらナスやサツマイモなどの苗を植えていました。

農園には水道やトイレ、倉庫、休憩所も整備され、秋には収穫祭も行う予定です。利用料や申込方法など、詳細は産業振興課までお問い合わせください。



小学生もサツマイモの苗植えにチャレンジ
「秋の収穫が楽しみです！」

まな森 TIME

富岡町文化交流センターかわら版



いっこく堂復興スペシャルライブを開催しました

6月30日(土)文化交流センター「学びの森」大ホールにおいて、「いっこく堂復興スペシャルライブ」が盛大に行われました。

今回の公演は震災に遭われた方々に勇気と元氣と希望を届ける想いから企画・開催したもので、町内外から大勢の方が訪れました。

「師匠」と呼ばれるオリジナルの人形と声を入れ替えるトークや、演歌、フォークソング、クラシック、また人気芸人をまねたお笑い芸など全14曲を披露し観客を魅了しました。

来場者からは、「楽しいひと時だった。またこのような公演を開催してほしい」などの意見を数多くいただきました。今後も皆様のご要望にお応えしながら自主事業を展開していきたいと考えておりますので、ご意見・ご要望をお待ちしています。



ハンドベルコンサートを開催します

8月22日(水)午後2時45分から文化交流センター「学びの森」小ホールにおいてハンドベルコンサートを開催します。

このコンサートは、東京の玉川学園中・高等部ハンドベルクワイアの生徒さん達が東日本大震災により被災された方々を訪れ演奏しているもので、毎年夏に東北を巡り2010年から始めた公演は今年で8回目となります。演奏する生徒さん達と観客が一体となり、ひとつの音楽から人と人とのふれあいに繋がる素敵な空間と時間を提供出来たらと思います。お時間の許す方は是非お越しください。

*入場無料。演奏終了後、ハンドベルの体験ができます!



とみおか保健だより



正しく受けよう「がん検診」

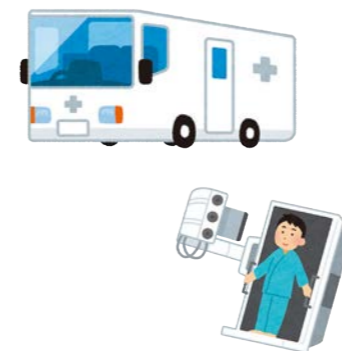
【がん検診の目的】

がん検診の目的は、がんを早期発見して適切な治療を行い、がんで死亡する人を減少させることです。

がん検診は自覚症状のない人が対象です。すでに医療機関で定期的な検査をしている人は、そのまま医療機関で経過を診てもらいましょう。また、次のような危険信号がある方は、町のがん検診ではなく、すぐに医療機関で診察を受けましょう。

がんの危険信号8か条
(日本対がん協会制定)

- ①胃がん 胃の具合が悪く、食欲がなく、好みが変わったりしないか。
- ②子宮がん おりものや不正出血はないか。
- ③乳がん 乳房の中にしこりはないか。
- ④食道がん 飲み込むときに、つかえることはないか。
- ⑤大腸がん 便に血や粘液が混じったり



- ⑥肺がん・咽頭がん 咳が続いたり、痰に血が混じったりしないか。声がかすれたりしないか。
 - ⑦舌がん・皮膚がん 治りにくい潰瘍はないか。
 - ⑧腎臓・膀胱・前立腺がん 尿の出が悪かったり、血が混じったりしないか。
- * * * * *
- 現在、日本人の2人に1人が「がん」になり、3人に1人が「がん」で亡くなっています。「がん」の早期発見のために、がん検診を受けましょう。

「町立とみおか診療所」診療カレンダー

平成 30年 8月

平成 30年 9月

日	月	火	水	木	金	土
7月29日 休診	7月30日 休診	7月31日 今村 午後休診	1 今村	2 今村	3 今村	4 今村・石澤
5 休診	6 休診	7 今村 午後休診	8 今村 午後休診	9 今村	10 今村	11 休診
12 休診	13 休診	14 今村 午後休診	15 今村	16 今村	17 今村	18 今村
19 休診	20 休診	21 今村 午後休診	22 今村 WBC	23 今村 WBC	24 今村 WBC	25 今村 WBC
26 休診	27 休診	28 今村 午後休診	29 今村	30 今村	31 今村	9月1日 今村

日	月	火	水	木	金	土
8月26日 休診	8月27日 休診	8月28日 今村 午後休診	8月29日 今村	8月30日 今村	8月31日 今村	1 今村
2 休診	3 休診	4 今村 午後休診	5 今村 午後休診	6 今村	7 今村	8 今村・石澤
9 休診	10 休診	11 今村 午後休診	12 今村	13 今村	14 今村	15 今村
16 休診	17 休診	18 今村 午後休診	19 今村	20 今村	21 今村	22 今村・石澤
23 休診	24 休診	25 今村 午後休診	26 今村 WBC	27 今村 WBC	28 今村 WBC	29 今村 WBC
30 休診	10月1日 休診	10月2日 今村 午後休診	10月3日 今村	10月4日 今村	10月5日 今村	10月6日 今村

◇受付時間 9:00~12:00 13:30~16:30 ◇診療科目 内科・外科・精神科・定期予防接種(要予約)
◇住所 富岡町大字小浜字中央374番地1 ☎0240-22-6522
※担当医が学会や出張などにより、休診または代診となる場合もあります。
※WBC…ホールボディカウンター(内部被ばく検査)

「富岡中央医院」診療時間のお知らせ | 診療日: 月曜日~木曜日 8:30~12:00 13:00~17:30
金~日曜日、祝日は休診 ☎0240-22-6560(月~木曜日)

全種目入賞！ 双葉郡スポーツ交流大会！

双葉郡8か町村によるスポーツの祭典、双葉郡スポーツ交流大会が7月1日、浪江町で開催されました。

富岡町は、今年度も野球、グラウンドゴルフ、バレーボール、剣道の全種目にエントリー。各町村の選手達と熱い戦いを繰り広げました。当日は気温が30度を越え、文字通り熱い戦いとなる中、剣道が優勝、バレーボールが準優勝、野球とグラウンドゴルフが3位と、全種目で入賞を果たしました。



バレーボール



剣道



野球



グラウンド・ゴルフ

新緑の中を歩きました。あづま運動公園&さくらんぼ狩りウォーキング



さくらスポーツクラブは、6月23日に福島市で「あづま運動公園&さくらんぼ狩りウォーキング」を開催しました。

当日は約200名が参加し、午前中は新緑が美しい公園内をウォーキング。途中、公園内に建つ福島市民家園を散策し、江戸時代中期から明治時代にかけて建てられた民家や芝居小屋などを復元した建物を見学しながら、ウォーキングを楽しんでいました。

午後は、あづま果樹園にてさくらんぼ狩りを満喫。佐藤錦という品種の色鮮やかな赤色のさくらんぼは甘みも強く、参加者は時間の許す限りさくらんぼを堪能している様子でした。

次回のウォーキングは9月1日を予定しております。詳しくは7月20日発行のさくらスポーツクラブ情報誌8月号をご覧ください。皆様の参加をお待ちしています！



復興応援チャリティダンスパーティー開催

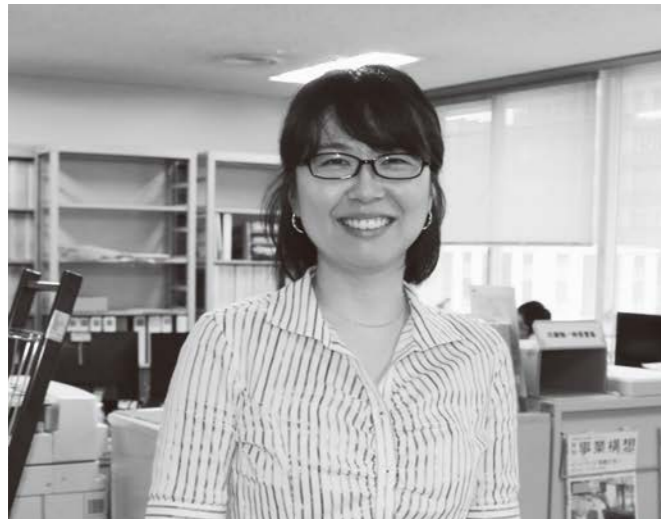
「復興応援チャリティダンスパーティーin富岡」が6月24日、町総合体育館で行われ、参加した約120名のダンス愛好者が華麗なステップを披露しました。

昨年、震災から約6年ふりに開催となったダンスパーティーは、今年も、千葉県柏市・我孫子市のご協力のもと開催。集まったダンサーたちは、煌びやかな衣装に身を包み、会場を盛り上げていました。



TOMIOKA 桜 通信

第76号



福岡町での経験が大いに役立っています

経済産業省九州経済産業局
地域経済部企業支援課係長。
震災後間もなく応援職員として
当町に派遣され、役場業務
に従事した。

いわゆる「理系女子」です

私は熊本市出身で、高校卒業後は九州大学工学部エネルギー科学科に進み、環境流体という分野を専門としていました。地球温暖化をはじめとする地球規模の環境問題への関心が高まる中、エネルギー・環境分野は学際的で幅広い領域の勉強が必要

東日本大震災と原発事故により、私たちはふるさとを離れ、全国に分散した避難生活を強いられています。

この「TOMIOKA (とみおか) 桜通信」は、避難生活を続ける皆さんや、福岡町にゆかりのある方々のもとを訪ね、皆さんの声をお届けし、ふるさと「福岡」という「絆」をつないでいこうというものです。



で大変なこともありましたが、新たな知識に触れることも多く、充実した学生生活を送ることができました。経済産業省という職場
大学卒業にあたり就職活動を進める中、経済産業省が行う環境やエネルギー分野の仕事に関心を持ち、これまで興味深く勉強してきたことが活かせるのではないかと思い、九州経済産業局を受験し採用されました。入局後、資源エネルギー環境課に配属され、その後いくつかの部署を経て、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) に出向し、川崎市内で勤務していた時に東日本大震災が発生しました。そして平成23年10月、九州経産局に戻った直後、同12月から翌年3月まで福岡町に派遣されました。

被災地派遣で得られた貴重な経験

福岡町では主に各省庁との調整や各種照会、避難指示区域の見直しに関する業務等にあたりました。町民・町・国などそれぞれの立場や意見の違いを乗り越えながら、一つひとつの問題に向き合っていく中、難しい場面になることも多々ありました。



まちの思い出

まちの思い出



また、平常時でも国家公務員が地方自治体に派遣されることはありますが、今回のように町民の皆さんと直接対応する機会が多かったことは、未曾有の事態への対応とはいえ、公私とも一生のうち一度あるかないかの貴重な経験となりました。

熊本地震そしてこれから
平成28年4月に熊本地震が発生し、その直後、局内に設置された災害の復興推進室に配属されました。故郷が大地震に見舞われたことはショックでしたが、少しでも故郷を含め被災地の復興に役立てればと思いついたこと、福岡町で経験したことは大変参考になりました。

帰任後もほぼ毎年、桜の咲く時期などに福岡町を訪れています。今年度は町庁舎の機能が戻っていますが、今年度は私のように遠くから応援している福岡ファンは、きっと他にもたくさんいると思います。

昨年からの現在の部署に勤務しています。環境問題への関心がきっかけで入省しましたが、今後とも、人が希望を持ち社会がより円滑に動くことができる環境づくりの一助になれるよう、様々な仕事に挑戦していきたいと思っています。

伏見 敏夫さん (本町)
TOMIOKA 桜(さくら) 通信



妻・淳子さん(左)とともに

入職時は財政再建団体となり、昭和30年、合併により現在の富岡町となりましたが、その翌年には財政再建団体となりました。そのため、町の行政活動は様々な制限を受けるなど大変な状態で、道路や施設等の新たな建設は中止され、補修や物品・消耗品等の購入も最小限に留めるなど、今では想像できないような超緊縮財政でした。

町職員を経て町収入役を務めた。6月に天皇后両陛下が復興公営住宅を視察された際には、夫婦で出迎え懇談した。

今では想像もできないこと。入職当時、今の若い方々には想像もできないようなことが日常業務として数多くありました。まず、住民票通りに町民が存在しているかの照合と、国保制度の周知と加入への理解を得るため各世帯を訪ね歩きしました。自転車か徒歩による訪問で、犬に追いかけられた職員もいました。また、入職からしばらくは役場にコンピュータなどはなく、仕事はほぼ全て手作業で行いました。書類や資料作りは手書き、コピー機も無かったため複写は「ガリ版」(謄写版)で行い、手をインクで真っ黒にしながら1枚ずつ印刷したことが何度もありました。その後、国保事務、税務など様々な仕事を経て出納室に配属されました。当初、計算はそろばんか電卓で、年度末から前年度決算を終えるまで連日夜遅くまで仕事をしていました。平成3年にコンピュータが導入されてから、業務負担が格段に軽減されました。

故郷への帰還を目指して。住み慣れた富岡町を離れて長い年月が過ぎましたが、環境が整い次第、数年後を目途に自宅へ戻り生活したいと思っています。夫婦とも歳相応に健康面でのトラブルはありませんが、周囲に迷惑をかけず、帰還できることを目指したいと思っています。

堀川 理津子さん (上郡)
TOMIOKA 桜(さくら) 通信



休みのときはテニスやドライブを楽しんでいます

震災当時は専門学校生で、現在、作業療法士として双葉郡内の病院に勤務している。富岡町内の自宅に戻り、祖母と共に生活している。

進学先も被災地

県立双葉高校を卒業後、作業療法士を目指し、仙台市泉区にある仙台保健福祉専門学校に進学しました。震災当時は同校作業療法科2年生で、その日は授業がなく、実家を離れて生活していた学校近くのアパートで大地震に襲われました。

生活していた地域は海岸部から離れているため大津波による被害はありませんでしたが、ライフラインが寸断され、大きな余震が続いていたため近くの避難所に身を寄せました。

家族の安否と行方

被災当時、自宅では曾祖父、祖父、母、弟と妹が生活していました。停電でテレビを視られずほとんど情報を得られない中、妹と電話が繋がらず家族の無事と原発事故による町外避難を知りました。当初、避難は「念のため」程度にしか思っていませんでしたが、原発の深刻な状況を知ったのは、震災数日後に電気が復旧し、テレビで原発が爆発する様子を目にした時でした。その頃、郡山市出身の同級生が帰省することになり、その車に乗せていただけて同市内で家族と再会できました。しかし、母は東洋学園に勤務し入所者と行動を共にしていたため、すぐに会うことはできませんでしたが、家族全員の無事を確認できたため安心しました。

故郷への思いが強くなる中で

家族の避難所生活が続く中、学校が授業を再開するため仙台市に戻り

しばらくぶりの故郷

進学により震災前から故郷を離れていたため、富岡町での生活は約10年ぶりになり、原発事故前と地域の様子は大きく変わりました。不自由さを挙げればきりはありませんが、生まれ育った場所での暮らしは心身ともに自由で落ち着きます。

天皇后両陛下のご訪問

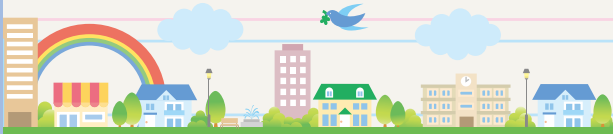
仕事を引退後、夫婦とも趣味を楽しみながら老後の日々を送っていました。が、原発事故による避難により、子どもたちの元を経て、現在はいわき市の復興公営住宅北好間団地で生活しています。6月9日に天皇后両陛下が団地をご訪問された際、入居者の一人として団地内の集會場で両陛下と懇談させていただきました。また、妻は両陛下をお出迎えするため集會場の外に並んでいましたが、ご到着後、皇后陛下からお声がけをいただき、言葉を交わす機会に恵まれました。過密な日程の中、夫婦共々両陛下とお会いできたことは非常に大きな喜びでした。

ました。進学した当初、将来は仙台市内での就職を考えていましたが、仕事を通して故郷復興の一助になればという思いが強くなり、卒業後は作業療法士として中通り地方の老人保健施設や医療機関に勤務しました。

両祖母が帰還するにあわせて

旧警戒区域の避難指示解除に合わせ、先に母方の祖母が浪江町内の自宅に帰還し、当時作業療法士を募集していた広野町の高野病院に入職し浪江町から通勤しました。その後、富岡町に父方の祖母が帰還したため、私は浪江町を離れ、祖母と共に自宅で生活しています。

避難指示が続く双葉町と大熊町を挟んで両祖母が生活しているため、可能な限り両方を行き来するようにしています。



胸が熱くなった同窓会 提供 木谷畑一正さん(杉内)



富岡第二中学校・昭和56年度卒業生の同窓会を、6月23日にいわきワシントンホテル 椿山荘で開催しました。震災と原発事故のため、みんな離ればなれになりましたが、恩師の松本ミサヲ先生と松崎英教先生をお迎えして、久しぶりの再会を喜び合い、胸いっぱい同窓会となりました。



とみおか守り隊のパトロール日誌

今月の重点パトロール!!

- その1
草刈りごみなどの焼却は原則的にできませんが、伝統行事や農林水産業に関係するものなどは、事前に役場生活環境課までご相談ください。とみおか守り隊でもパトロールや防火警戒に協力します。
- その2
スズメバチが6月頃から本格的に活動を始め、町内でもハチの巣をたくさん見かけるようになりました。小さな巣については役場と協力しながら除去していきます。

パトロールの記録(6月)

道路や標識まで生い茂り、通行に支障をきたしている草木の除去を行いました。

植栽などが成長して見通しの悪い所もありますので、車を運転する際はいつも以上に注意しましょう。



とみおか守り隊 プロフィール

避難指示区域再編後の町内防火防犯強化のため消防団員をパトロール隊へ委嘱し、「とみおか守り隊」を結成。毎日帰還困難区域を含む町内全域でパトロールを行っています。

窃盗犯逮捕への協力や空き巣犯逮捕につながる重要情報の提供、火災発生の際には消火活動を行うなど、毎日の些細な異変にも気を配りながら、町内の治安維持にあたっています。

今月の表紙「待望のプール開き」

7月9日に行われた町立小中学校富岡校のプール開き。完成を待ちわびた子どもたちの笑顔が弾け、歓声が響き渡りました。



この印刷物は、FSC®の基準に従って認証され、適切に管理された森からの木材を含んだ用紙を使用して印刷されています。